

いわき民報

社報民きわい
第一八三三番 電話一六八番
已克輝千人
除を日曜月但一有日
第十三部一頁十一月一頁一第

外科 諸橋鐵彌
内科 松本源一
平市鎌田町
金成醫院
電八二六番

高々とスローガン

労働市民大会を閉催

労働市民大会を閉催
十八日十時半驛前の廣場に
終了後堂々市内をデモ行進
警城民主共同闘争委員、官公廳の封建性打破、民主
員會では二十五日の人民政府の即時樹立の五項目の
生活權獲得市民大会スローガンを掲げて驛前田町通
を前に十八日全官公署を經て才拙小路を通り左折し
労働組合共同闘争委員で一丁目に至り本町を一直線に
會と共同主催で市内六丁目を經て右折地方事務所前
示威行進を決定する、午前十時に第三校前から新川町、大
半驛前に至り、國鐵、數組をはり經て警署、市役所前か
じり民間委員會加盟の四十餘團南町に至り銀座通りを最後驛
体二千五百餘名が参加して労働前に戻り午後四時解散する、當
市民大会を開催、これに引續いては矢野利春氏の大野利春
て十二時から労働所得税の徹底の應援もあり盛會を豫想されて
生活權の確立、復興は人民の手なる

街頭宣傳戦も展開

街頭宣傳戦も展開
あす作戦指導部會議を開き
警城民主共同闘争委員の作戦
指導部會議は十六日午前十時か
ら國鐵内の闘争本部に開催、今
次闘争の経過報告と今後の見透
しならびに共同闘争關係などに
つき強議、闘争の強化充實をは
かることとし十九日から市内各
所の街頭宣傳戦をも展開するこ
ととした

豫算半減で承認か

豫算半減で承認か
小名濱港修築繼續陳情報告
小名濱町では小名濱港修築繼續
費國庫負擔の豫算編入運動のた
め去る十三日長瀬勲助一行が
上京十四日大藏省存定會開かれ
るのを機に各關係筋に猛陳情を
試みてゐたが十五日歸朝した
その報告によると各省から回附
された豫算は何れも重要性を帯
びたもののみであるが然し小名
濱港修築費の如きは再建日本のた
め等関視され得ぬ問題であるの

技術員錬成

技術員錬成
委員會開催
農村民主化を目標として活潑な選
動を開始した技術員連盟郡支那
では二十日午前十時から支那會
議室に委員會を招集、技術員錬
成方法等その他について協議す

伊藤前市長

伊藤前市長
常務理事へ
命懸けの組織を
命懸けの組織を命懸けの組織を

仕入機關を設置

仕入機關を設置
五十萬圓で農業會長會が
郡町村農業會長會の評議員會は
十五日午前十時から市内田町炭
屋旅館に開催、追放旋風の資格
審査問題もとり上げられたが、
評議員共同仕入機關設置問題に
ついては種々協議するところあ
つた、單位町村農業會から出資
金五十萬圓を集め全農、縣農の
配給ルート以外に物資の購入を
行ひ各町村に融通をはかるもの
で各方面から期待をかけられて
いる

少年惨死

少年惨死
列車に振落され
内郷町大字綴子堀坂無職鈴木慶
一郎さん三男光行君九は三年
前から目を病み平病院に母親と
通ひ漸くこの程片目見えるよう
になつたので十五日一人で綴
子から平市へ乗る列車に乗り込
み、二時七分の列車に乗り込ん
だところ同驛から千米の地点に
差しかつた際振落され胴体か
ら真二つに切断され即死

御申越次第型録進号
金庫は甲子
大型金庫・手提金庫・書庫
在庫豊富
福島縣一手販賣
廣屋商店
名店代理
小名濱町下町電一六八番

書記長には

書記長には
上坂昇氏が
石城民主共同闘争委員會の書記
長はこのほど日本水産従組委員
長上坂昇氏と決定
引揚聯盟の更生事業として同聯
盟のプレントラストを以て發足
した合作社共榮土建興業所では
四倉港灣工事勿來港灣工事と活
躍を續けて居るが、將來の見透
しも大體ついたので一應重役陣
の編成と決定し、松井淳社長
を始め藤川、松崎、前崎、佐藤
鈴木の六氏は夫々の個人企業に
乗り出し事務の大野利春氏が只
一人居残り社長として會社を
經營する事になつた

流石は指導員殿

流石は指導員殿
卒先割當よりも超過供出
市農業會指導部和田正男氏(三
七)は供米の卒業は先づ指導階
級が範を示さないではと卒先、
十六日割當より二倍超過して完
遂、指導員の面目を遺憾なく發
揮した、さきに中津字離岡吉田
吉田右衛門さん(六五)が三俵の
超過供出をしておりこれで二人
目となるので市でも鼻高々とい
ふ

失火御詫び廣告
十五日夜十時頃拙宅失火に依り市民各位に御迷惑を
おかけ致せし段誠に申譯無く深く御詫申上げます
早速お断り付け消火に御力下さいましたお蔭にて他に類焼
に及ばず物置の一部を焼失したのみで鎮火致しましたこと
を深感御詫致します取敢ず紙上お詫び申上げます
平市下平窪字鶴内 猪狩作平

懸賞圖案募集

懸賞圖案募集
新裝の本社を象徴する社章及び
社員徽章の圖案を左記規定によ
り募集致します、振つて応募さ
れんことを望みます、応募原稿
は一切返戻致しません
賞金 一等 三百圓 一名
二等 百圓 一名
三等 五十圓 一名
佳作 本社購読券
三ヶ月分 五名
締切り 一月二十五日
発表 二月初旬本紙上
平市田町 いわき民報社

卓球大會

卓球大會
十九日第三校で
市連青主催
小名濱町高山日曹社員池田庄治
氏(三九)方へ十四日夜半賊が入
りセル背廣一枚、オーベ其の他
時價五千圓相當盗んだ

近火御見舞御禮
十五日夜の火災の際に早速御断り付け消火に御力賜り
御慶を以て事無きを御喜びました取敢ず紙上御詫申
上げます
平市下平窪字鶴内

悠々月内に

悠々月内に
完遂確實
市の供米は十六日現在で七十%
に達した、四十六農事實行組合
中核部の終つた組合は全部完
遂しており、未完給組合も核部
の間に合はない為のものである

敷地難から足踏み

敷地難から足踏み
引揚聯盟のマーケット建設計
引揚聯盟のマーケット建設計
は其後松本正義氏を委員長に選
任委員十名を擧げて運動中であ
るが、百戸分の資材其他は見
つたに、向はらず肝心の土
地二百坪がきまらず停頓状態に
陥つて居り、同委員會では折角
の更生計劃に何故か地を興へぬ
かと各方向で連絡交渉マーケット
の土地を興へよと叫んでゐる

亡夫三郎
葬送の際に送路御會葬被成下刺へ御
鄭重なる御供物御香典等を賜り有難く御厚意の段々
深謝候早速御禮可申述べた處乍昇儀紙上御禮申
上げ
昭和二十二年一月十六日
平市田町一九
妻 比佐トシ
比佐賢司

洋服を盗まる

洋服を盗まる
小名濱町高山日曹社員池田庄治
氏(三九)方へ十四日夜半賊が入
りセル背廣一枚、オーベ其の他
時價五千圓相當盗んだ

衣類を盗む

衣類を盗む
湯本町大字寶海無職三家春光
(二二)は去る七日同町常磐炭礦
湯本礦のミン部から衣類數點
時價一萬圓相當を盗み遊興にふ
けてゐたこと發覺十五日平窪
モミガラの失火

平窪の火事
十五日夜十時半頃平窪内農
猪狩作平(四八)方から發火物置
時價一萬圓相當を盗み遊興にふ
けてゐたこと發覺十五日平窪
モミガラの失火

平窪の火事

平窪の火事
十五日夜十時半頃平窪内農
猪狩作平(四八)方から發火物置
時價一萬圓相當を盗み遊興にふ
けてゐたこと發覺十五日平窪
モミガラの失火

衣類を盗む

衣類を盗む
湯本町大字寶海無職三家春光
(二二)は去る七日同町常磐炭礦
湯本礦のミン部から衣類數點
時價一萬圓相當を盗み遊興にふ
けてゐたこと發覺十五日平窪
モミガラの失火

失火御詫び廣告
十五日夜十時頃拙宅失火に依り市民各位に御迷惑を
おかけ致せし段誠に申譯無く深く御詫申上げます
早速お断り付け消火に御力下さいましたお蔭にて他に類焼
に及ばず物置の一部を焼失したのみで鎮火致しましたこと
を深感御詫致します取敢ず紙上お詫び申上げます
平市下平窪字鶴内 猪狩作平

